

翌年度以降マージン算出にあたっての検討課題

平成28年11月24日

空白

< 検討課題1 >

最大電源相当量のマージンを設定している北陸エリアと四国エリアにおいて、年間計画におけるマージンの設定断面が異なるが、その理由等を明らかにし、必要に応じ考え方を統一する。

(現 状)

エリア	マージンの設定断面
北陸向き	平日の昼間帯
四国向き	全ての断面 平日の昼間帯・夜間帯 休日の昼間帯・夜間帯



(検討の方向性) それぞれの考え方を明らかにした上で、必要に応じ考え方を統一する。

< 検討課題 2 >

連系線が作業等により 1 回線停止している断面における、年間計画におけるマージン設定の有無がエリアにより異なるが、その理由等を明らかにし、必要に応じ考え方を統一する。

(現 状)

エリア	連系線 1 回線停止時のマージン設定
北陸・四国向き	設定していない
その他のエリア向き	設定している



(検討の方向性) それぞれの考え方を明らかにした上で、必要に応じ考え方を統一する。